

# 新型コロナウイルス感染症への対応（令和3年度）

## 1 大分市立小中学校及び義務教育学校の対応

臨時休業期間：令和3年8月25日～27日  
分散登校期間：令和3年8月30日～9月10日

### (1) 基本的な感染症対応

新型コロナウイルス感染症対策の具体的内容、学習指導等に関する留意点、学校で感染者が発生した場合の対応などをまとめた、「大分市立学校新型コロナウイルス感染症対策と教育活動に関するガイドライン ～『学校の新しい生活様式』～」に基づき、全教職員の共通理解のもと感染症対策の徹底を行った。

### (2) 学校行事等の対応

各種学校行事については、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、各学校の実情に応じて実施した。なお、運動会・体育大会については、10月以降に内容、時間、実施方法等を十分配慮した上で開催し、修学旅行については、11月以降に、県外から県内1泊2日（小学校では一部日帰り）で実施した。

### (3) スクールサポートスタッフ等の活用

教職員の事務負担の軽減並びに新型コロナウイルス感染症対策を図るため、授業で使用する学習プリント等の印刷及び配布準備、授業準備及び片付けの補助、各種会議の資料等の印刷及び準備、アンケートの集計等の補助、消毒作業等を行うスクールサポートスタッフを計73人配置した。また、児童生徒の「学びの保障」のため、各学校に学習支援員「学びのアシスタント」を計78人配置し、児童生徒に対する個別指導、質問教室等の学習支援を行った。

### (4) 物品購入経費等の支援

感染症対策に係る消毒器やサーモカメラ等の購入など、感染症対策や学習保障等に必要な取組を校長の判断で迅速かつ柔軟に実施することができるよう支援した。

### (5) 新型コロナウイルス感染症による偏見や差別への対応

大分市内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、児童生徒及びその家族が感染者や濃厚接触者となる場合もあることから、学校においては、全教職員の共通理解の下、偏見や差別を起こさない学校づくりを進め、日常の取組を振り返ることができるようにチェックシートを作成し配布を行った。また、新型コロナウイルス感染症による偏見や差別を許さない児童生徒の育成を図るための学習資料を作成・配布し、活用を促した。

### (6) 教育相談支援体制（心理的ケアプロジェクト）

コロナ禍において不安を抱えるなど、気になる児童生徒の心身の状況を把握したり、心の健康教育等を行ったりする際に、各学校が必要に応じて活用できるよう、令和2年7月に大分市教育センターが作成した「こころとからだのチェックリスト」を教職員の校務用ネットワークシステムを通じて情報提供した。

## 2 大分市立幼稚園の対応

新型コロナウイルス感染症対策の具体的内容、保育に関する留意点、園で感染者が発生した場合の対応などをまとめた、「大分市立学校新型コロナウイルス感染症対策と教育活動に関するガイドライン～『学校の新しい生活様式』～」及び子どもすこやか部で作成した「大分市幼児教育・保育施設における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」を基に、各園において保健管理体制を整備するなど、全教職員の共通理解の下、感染症対策の徹底を行った。

### 3 大分市教育委員会所管社会教育施設等の対応

#### (1) 大分市民図書館／コンパルホール分館

開館時間を午後7時までとし、本や館内の消毒を行っている。

また、注意喚起のための館内放送や、身体的距離を保つために、利用可能座席数を半分程度に減らす取組を継続している。

#### (2) のつはる少年自然の家

入館時に感染対策チェック表の提出などを行うとともに、活動場所による利用人数制限や使用した部屋、トイレ、洗面所等の消毒を継続している。

#### (3) 大分市立エスペランサ・コレジオ

入学式は学生、講師、職員のみで実施した。修了式は実施せず、各コースごとに授業の最終日に閉級式（校長挨拶及び修了証書渡し）を実施した。

#### (4) 河原内陶芸楽習館

講座については、定員数を減らした上で実施した。

#### (5) 文化財施設（歴史資料館、南蛮BVNGO交流館）

館内の定期的な換気と消毒を行っている。また、歴史講座や体験講座、イベントの募集人数を通常より減らし、参加者の間隔を空ける取組を継続している。

#### (6) 大分市美術館

観覧時の身体的距離の確保、会話制限などを徹底し、混雑時の入場制限、ティーラウンジの利用停止などの取組を継続している。

#### (7) チャイルドハウス

入場制限、利用できる机・用具の制限、飲食禁止などの取組を継続している。

#### (8) アートプラザ

観覧時の身体的距離の確保、会話制限などを徹底し、混雑時の入場制限などの取組を継続している。

※各施設においては、令和2年度の利用再開以降、入館時の手指消毒、検温、マスク着用、連絡先記入について、利用者に継続して協力を依頼している。